

平成26年度 第1回 倫理審査委員会（迅速審査） 会議の記録の概要

開催日時：

平成26年 5月26日（月）17：00～17：15

開催場所：

独立行政法人国立病院機構菊池病院 会議室

出席委員名：

木村武実、末松直幸、野口利幸、内村美子

審議事項：

申請番号 2515

【課題名】炭酸リチウムの血中濃度測定状況および医師への意識調査
～九州地区国立病院機構精神科単科3施設における共同調査～

【申請者】末松 直幸（菊池病院 薬剤科長）

【研究の概要】炭酸リチウムは有効血中濃度域が狭く、その毒性は血清リチウム濃度と密接な関係があるため、定期的な血中濃度測定を実施しながら投与しなければ重大な副作用を引き起こす恐れがある薬剤である。当院における炭酸リチウム血中濃度測定状況を調査した結果、炭酸リチウム服用患者のうち、少なくとも1回以上、血中濃度測定が実施されていた患者は84%であった。さらに、維持量前の患者のうち、1週間に1回実施されていた患者は48%、維持量の患者のうち3ヶ月に1回実施されていた患者は82%であった。概ね血中濃度測定状況は良好であったが、維持量前については改善の余地があると考えられる。

そこで、医師に対し炭酸リチウム血中濃度の意識調査（簡単なアンケート調査）を実施することにより、血中濃度の必要性を再認識していただき、再度同様の血中濃度測定状況を調査して、意識調査前後の比較検討をする。

【判定】承認